

第3回

氷川神社 旭舎文庫

薩摩琵琶演奏会

弁天様の楽器♪琵琶を
聴いてみませんか

琵琶は、琵琶という弦楽器を用いて日本の歴史や文化を物語ります。ぜひ、この機会に、力強い音色、勇壮な語りをお楽しみください。

演奏曲「巴御前」
「琵琶×調読耳なし芳一」



令和6年11月2日(土)

木戸銭：1000円(税込)

開演：①12時/②15時

(開場各30分前/上演時間約1時間)

●お問い合わせ・ご予約先●

中尾掌水 Shosui Nakao

(電話) 090-7722-2275

(MAIL) yukobiwa0421@gmail.com

琵琶といえは平家物語 平家物語といえは琵琶

壹、巴御前

平家一門の栄華から滅亡までを描いた『平家物語』と琵琶は、きつてもきれない関係です。琵琶法師がいたからこそ、平家物語は現代まで読み継がれてきました。

平家物語では数少ない女性の物語。そのひとり・巴は源義仲に仕える美貌の女武者で、義仲ともに猛々しく戦いました。しかし、義仲は同じ源家の義経に敗れ、巴は義仲の最後の戦いに付き従います。

貳、琵琶×朗読「耳なし芳一」

ギリシア生まれの作家・小泉八雲ことラフカディオ・ハーンが『怪談』（明治37年刊行）で紹介した民話「耳なし芳一」です。芳一は目が不自由ですが、類まれなる琵琶の名手でした。それゆえに、平家の怨霊を呼び寄せてしまいます。

今回は、朗読と琵琶の掛け合いという特別バージョンをお届けします。「耳なし芳一」では平氏方の、「巴御前」では源氏方の行く末を、それぞれ語ります。

♪演奏の後には、簡単なワークショップ（薩摩琵琶に触れてみよう！）も予定しています。

会場： あさひのやぶんどこ
氷川神社 旭舎文庫

埼玉県川越市志多町1-1
西武新宿線本川越/JR・東武東上線川越駅からバスに乗車。喜多町バス停で下車後、徒歩1分。



中尾 掌水 (なかお しょうすい)



錦心流薩摩琵琶を全国一水会会長の古澤史水氏に師事。全国一水会会員。「薩摩琵琶を通して味わう日本の美しい言葉」(＠市田邸)などの演奏会を積極的に開催している。ヨガインストラクター、書籍の編集者でもある。

ブログ毎週土曜日更新中
「琵琶とヨガがくれたShantiな毎日」



写真：土肥祐治

お問い合わせ・ご予約
☎ 090 - 7722 - 2275 (中尾掌水)